

## 《 競技上の注意 》

審判長 上野雅昭

1. 本大会は、現行の日本卓球ルールを適用する。  
試合はすべて5ゲームマッチとし、タイムアウト制は採用しない。  
競技者は、競技を遅らせない限りラリー中を除いていつでもアドバイスを受けることができる。
2. 試合球は、40mm ホワイトプラスチック球（ニッタク）を使用する。
3. 選手は、必ず要項に規定されたゼッケンを着用して試合を行うこと。
4. 試合形式は3複で、1番女子複、2番男子複、3番混合複とする。1番、2番に出場した選手は3番には出場できない。
5. 予選リーグは、3番まで全試合行いすべてを得点対象とする。  
予選リーグの後、順位別決勝トーナメントを行う。各トーナメントは2点先取とする。
6. 予選リーグおよび決勝トーナメント準決勝までは、本部審判員が主審を行い、副審は各チームから出す。各トーナメント決勝戦は本部審判員が主審および副審を行う。
7. 進行はプログラムのタイムテーブルに従って行う。ただし、進行状況により開始時間および使用コートを変更する必要があるので放送に十分注意しておくこと。また、試合進行が遅れないようオーダーは早めに準備すること。
8. 1・2位トーナメントの3位までを表彰する。
9. ラバーの貼り替えは、審判長の許可を得て本部席で行うこと。
10. ラケットチェックが実施され、違反ラケットは大会終了まで審判長が預かるものとする。試合前に検査できず、試合後の検査で違反となった場合、その試合は負けとする。

## 《 体育館使用上の注意 》

1. 体育館内は土足厳禁なので、必ず屋内シューズに履き替えてください。  
屋内シューズで喫煙所に出ないでください。
2. 競技場内で、飲食は出来ませんので2階観覧席で食事をお取りください。  
その際出たゴミは、各自お持ち帰りください。
3. 貴重品は各自で管理をお願いします。